

【生体認証決済】 Mastercard

①要約：

このアイデアは、カード決済での認証プロセスに生体情報を取り入れ、より高度なセキュリティを提供することを目的としています。

②目的：

主な目的は、カード決済のセキュリティを高め、詐欺対策を強化することです。生体情報の認証を組み合わせることで、より正確かつ安全な取引を実現することが期待されています。

③新規性：

このアイデアは、従来のカード認証方法に生体情報を組み込むことで、画期的な新しい認証システムを提案しています。これにより、従来の方法と比べてより高度で安全な認証が可能となります。

④独自性：

このアイデアは、生体情報をカード認証に組み込む独自のアプローチを提案しており、他社との差別化を図っています。生体情報を活用することで、他社にはないセキュリティレベルを提供することが可能です。

⑤経済価値：

このアイデアは、カード決済企業より高度なセキュリティを提供することで、顧客からの信頼を得ることができ、それにより顧客の取引量が増加し、企業の収益を向上させることが期待されており、経済的価値が高いと言えます。また、特許取得により技術力やブランド価値の向上も見込まれます。